

診療 9~18時ネット予約(0時~)
木曜休診・土曜日午前診療

おなまえ: _____ 様
 熱性痙攣 あり(回) なし
 ダイアアップ37.5℃以上で挿入。1回目(:)
 続けば8H後(:)
 熱が続いても2回で終了!!
 突発性発疹 すみ まだ
 インフルエンザワクチン: 1回・2回・未接種
 インフルエンザ すみ(A・B) まだ
 幼・保 年少・年中・年長・未満児
 小・中学校 年

■気になったこと、聞きたいこと

熱さましの坐薬、頓服を使用した時は★をつけてください

お薬希望; 粉・シロップ・錠剤

▲熱さまし; ある(個くらい)・なし
 希望; 坐薬・粉・錠剤
 解熱剤は38~38.5℃以上(下がる幅は約1~2℃)
 5~6時間間隔で再度使用(ひどい時4時間で大丈夫)
 ぐする時・痛い時・耳痛に使用、元気なら使わない

吐気止め	3歳まで ナウゼリン(10)1個	3歳以上ただし20kgまで ナウゼリン(30)2/3個	3歳以上 ナウゼリン(30)1個
	15kg~25kg未満	25kg以上	
	ドンペリドン5mg	ドンペリドン10mg	

月	日			日			日			日			日			日			
	4時	12時	20時	4時	12時	20時	4時	12時	20時	4時	12時	20時	4時	12時	20時	4時	12時	20時	
40																			
39																			
38																			
37																			
36.5																			
咳																			
鼻																			
食水																			
嘔吐																			
下痢																			
腹痛																			
頭痛																			
のど																			

★熱や症状の経過を記載して持ってきてください★

手足口・ヘルパンギーナ・感染性胃腸炎・おなかのかぜ・のどのかぜ・咽頭炎
 抗生剤適正使用支援(ウイルス感染疑いにて抗生剤不要)
 メタニューモ・RS・アデノ・溶連菌・気管支肺炎・扁桃腺炎・中耳炎

熱さましのQ&A

- Q 粉と坐薬はどちらが効きやすいの?

A どちらも効果は変わりません。使いやすい方を使ってください。※嘔吐があるときは、坐薬がよいかもしれません。
- Q 坐薬を使ってもお熱が下がりません・・・

A だいたい1~2℃くらいです。横ばいの子供さんもいます。(例)39℃代→38℃代までです。
 熱の下がりがなくとも、それ以上の熱の上がりをおさえています。
- Q 熱さましは何時間ごとに使っているの?

A 5~6時間あけてください。どうしてもきつそうな時は4時間で使用して大丈夫です。
- Q 熱さましは使ったほうがいいのか?

A きつそうであれば使ってあげて下さい。熱が高くても元気になっていけば、そのまま様子みてもいいです。
 熱がなくとも、頭痛い・耳痛い・機嫌が悪いときは使ってあげてください。
- Q ダイアアップ(痙攣止め)・ナウゼリン(吐き気止め)の坐薬を使ったらどれくらいあければ使用しているの?

A 30分あければ、次の坐薬を使用しても大丈夫です。※痙攣止め(ダイアアップ)を優先しましょう。
- Q 家にある坐薬使えますか?

A 使用期限は約5年持ちます。(みよし薬局では、スタンプがおされています。参考にしてください)
- Q 坐薬の使用量がわかりませんか?

*6ヶ月未満はアンヒバ100mg 1/2ヶです。6ヶ月以上は、下の表を参考にしてください。

5~6kg	7~8kg	9~11kg	12~14kg	15~17kg	18~21kg
アンヒバ 100mg 2/3ヶ	アンヒバ 100mg 3/4ヶ	アンヒバ 100mg 1ヶ	アンヒバ 200mg 2/3ヶ	アンヒバ 200mg 3/4ヶ	アンヒバ 200mg 1ヶ